

農林業系副産物の焼却に係るモニタリング測定結果【H28.6月実施分】

平成28年7月14日

放射性物質に汚染された農林業系副産物（ほだ木）の焼却処理を平成26年12月26日（金）から開始しました。H28.6月の測定結果は各施設（焼却施設・最終処分場）において、

「すべての項目が基準値以下」となり、安全性が確認されました。

1 岩手・玉山清掃事業所

(1) 処理対象物の測定結果

① 簡易測定

平成28年6月は処理対象物の焼却を行いませんでした。

(2) 排ガス測定結果

平成28年6月は処理対象物の焼却を行わなかったため、測定を行いませんでした。

(3) 空間線量率測定結果

(単位:マイクロシーベルト/時)

期 日	処理対象物	施設内		施設周辺			
		灰搬出 (焼却炉付近)	ごみピット内	施設入口	駐車場	粗大ごみ	ストックヤード
H28.6.3(金)	焼却休止日	0.04	0.04	0.05	0.05	0.04	0.04
H28.6.10(金)	焼却休止日	0.04	0.04	0.04	0.06	0.04	0.04
H28.6.16(木)	焼却休止日	0.04	0.04	0.05	0.06	0.04	0.04
H28.6.24(金)	焼却休止日	0.04	0.03	0.05	0.05	0.04	0.04

※ 測定者:岩手・玉山清掃事業所、測定機器:シンチレーション式サーベイメータ

測定結果: いずれも、国の基準である「0.19マイクロシーベルト/時」を大きく下回っています。

※追加空間線量率の国の基準値

追加被ばく線量年間1ミリシーベルトを1時間あたりに換算すると、毎時0.19マイクロシーベルトとなる。

(4) 焼却灰(主灰)の測定結果

① 簡易測定

平成28年6月は処理対象物の焼却を行わなかったため、測定を行いませんでした。

(5) 焼却灰(飛灰)の測定結果

① 簡易測定

平成28年6月は処理対象物の焼却を行わなかったため、測定を行いませんでした。